

# ゆうすい 議会だより

令和元年11月15日発行 第60号



## 第3回定例会

### 『グランドチャンピオン賞受賞』

県ホルスタイン共進会で、農事組合法人木原牧場代表橋口慎也さんの出品牛が、鹿児島県第1位に輝きました。

### 主な内容

定例会	.....	P2
議決事項	.....	P4
一般質問	.....	P5～
決算審査状況	.....	P12～
地域だより	.....	P16

# 第3回定例会

## 一般会計補正予算 9,216万8千円を追加



# 総額68億2,270万7千円に

第3回定例会が、9月5日から10月11日までの37日間の会期で開催されました。本定例会では、町土地開発公社の経営状況、町健全化判断比率及び町水道事業会計資金不足比率の報告のほか、湧水町農業大学校等奨学金貸与条例、湧水町会計年度任用職員の給与、旅費及び費用弁償に関する条例及び湧水町立幼稚園保育料徴収条例を廃止する条例の制定や一般会計、特別会計及び水道事業会計の補正予算等の議案が、また追加議案として、一般会計補正予算等が提案され、それぞれ可決しました。定例会における主な補正予算は下記のとおりです。さらに、新たな過疎対策法の制定に関する意見書案についての発委を原案のとおり可決しました。また、平成30年度の各会計の歳入歳出決算についても、それぞれ認定しました。

なお、一般質問では、議員6名が12項目について質問しました。

### 農業施設改良費

## 371万円

硫黄山対策事業として、代替水源の確保や排水路の改修等に対する土地改良区への補助金が主なもの



### 児童福祉総務費

## 3,479万円

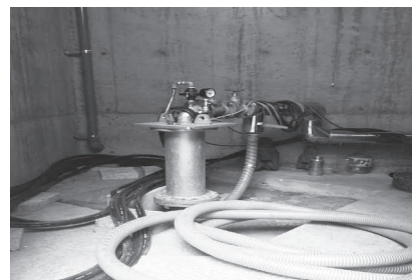


円乗寺保育園の大規模改修に係る補助金が主なもの

### 総合交流施設費

## 834万円

総合交流施設温泉設備の緊急的な故障に備えるため、予備ポンプ購入費及びその取替工事費



## 災害復旧費

# 4,426万円

豪雨災害等による農業用施設及び公共土木施設の復旧に必要な復旧工事費のほか、重機借上料と原材料費の増額



## 地区公民館施設等整備補助金

# 202万円

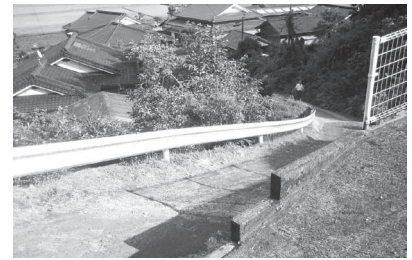
東中下場地区自立自興館の駐車場整備に係る補助金



## 道路橋梁新設改良費

# 621万円

上村5号線改良事業が、国の地方改善施設整備費補助金の補助内示を受けたため、町道等整備工事費の増額が主なもの



## 湧水町農業大学校等奨学金貸与条例を可決

湧水町農業大学校等奨学金貸与条例が本定例会に提案され、全会一致で可決しました。

本条例は、将来、本町において就農の意思を持つ者で、農業に関する専門的な知識及び技術の習得のため、農業大学校等において修学する者に対し、奨学金の貸与を行い、修学後町内において5年間就農した後は、貸与した奨学金の返済義務を免除することにより、農業後継者等の育成を促し、もって本町における農業の発展を図ることを目的とするものです。

本会議において、その審査を経済文教常任委員会に付託され、委員会での審議がなされました。委員より、連帯保証人を1人としているが、既存の奨学金条例同様に保証人は2人とすべきではないか。との質疑に対し、現段階では1人を考えているが、質疑を踏まえ規則制定の段階で上司と十分協議していきたい。との答弁です。また、委員より、本条例は一定の条件を付して貸与した奨学金の返済義務を免除するものであり、その条件となる就農の定義は。との質疑に対し、毎年の就農記録を提出させて、専ら農業に従事したか否かを判断することになる。との答弁です。

委員会審査において繰り返し質疑が行われた「保証人の数」及び「就農の定義」については、規則制定の段階において質疑の内容が十分配慮されるものと思料します。との報告がされました。

## 経済文教常任委員会の閉会中の継続調査報告

委員長 中村 和博

「交差点等に置ける学童の安全確保のための車両用防護柵設置に関する調査研究」について、その経過と概要は、以下のとおりです。本件は、今年5月8日に滋賀県大津市内の交差点において車同士が衝突、信号待ちをしていた散歩中の保育園児ら16人が巻き添えで死傷した痛ましい事故を踏まえ、委員から「園児に限らず児童生徒の登下校路にも同様の事故が生起する恐れのある交差点が町内にもあり、委員会として早急に対策を検討する必要がある。」との提案がなされ、調査研究を開始したものです。

先に、車防護柵等の設置が必要と思われる個所を調査するため、各学校の通学路の安全点検結果を整理した資料の提供を教育委員会に求めるため、議長から教育長に資料の提供を依頼しました。

後日、教育委員会から提供された資料を基に現地調査を実施し、車防護柵等の設置が必要と認められる場所として、北方消防分団詰所前交差点、轟消防分団詰所前交差点、幸田松林組前交差点、南消防署横交差点、吉松駅前交差点、吉松小学校前交差点の計6ヶ所を選定しました。また、設置が望ましい車防護柵の種類として、児童生徒の動線及び視界制限状況を考慮して車防護柱（ポラード）を選定しました。

以上で、閉会中の継続調査を終了し、本定例会閉会后、この調査研究の結果を議長とともに教育長へ説明いたしました。

# こんなことが決まりました

議案		提案理由等	結果
報告第2号	湧水町土地開発公社の経営状況の報告について	地方自治法第243条の3第2項の規定による湧水町土地開発公社の経営状況について報告するもの	—
報告第3号	平成30年度湧水町健全化判断比率の報告について	地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定により、平成30年度湧水町健全化判断比率の4指標を報告するもの	—
報告第4号	平成30年度湧水町水道事業会計資金不足比率の報告について	地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定により、平成30年度湧水町水道事業会計資金不足比率を報告するもの	—
認定第1号～5号	平成30年度湧水町一般会計歳入歳出決算の認定について外4件	地方自治法第233条第3項及び地方公営企業法第30条第4項の規定により、平成30年度湧水町一般会計、国民健康保険事業特別会計、介護保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計及び水道事業会計の歳入歳出決算の認定について、監査委員の意見を添えて、議会の認定に付するもの P12～15参照	認定
議案第49号	議決事項の一部変更について(財産の取得)	消費税の税率が本年10月1日から引上げられることに伴い、令和元年度消防自動車購入事業の取得金額を変更し、契約したため、地方自治法第96条第1項第8号及び湧水町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるもの	可決
議案第50号	湧水町農業大学校等奨学金貸与条例の制定について	P3参照	原案可決
議案第51号	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係条例の整備に関する条例の制定について	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律が公布され、成年被後見人等に係る欠格条項その他の権利の制限に係る措置が講じられたことから関係条例の整理を行うもの	原案可決
議案第52号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律が公布され、新たに会計年度任用職員制度が運用されることに伴い、関係条例を整備する必要が生じたため、本条例を制定しようとするもの	原案可決
議案第53号	湧水町会計年度任用職員の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の制定について	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律が公布され、会計年度任用職員の報酬等について新たに制定する必要が生じたため、本条例を制定しようとするもの	原案可決
議案第54号	湧水町印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	住民基本台帳法施行令の一部改正に伴い、旧氏による印鑑を登録することができるようにするため、湧水町印鑑条例の一部を改正しようとするもの	原案可決
議案第55号	湧水町立幼稚園保育料徴収条例を廃止する条例の制定について	子ども・子育て支援法の一部を改正する法律が公布され、幼児教育・保育が無償化となり、幼稚園においては学校教育法の規定等に鑑み、満3歳より無償化となることに伴い、湧水町立幼稚園保育料徴収条例を廃止しようとするもの	原案可決
議案第56号	令和元年度湧水町一般会計補正予算(第4号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億133万6千4百円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ68億3千1百90万3千円とするもの	原案可決
議案第57号	令和元年度湧水町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ22万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ14億9千9百17万8千円とするもの	原案可決
議案第58号	令和元年度湧水町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2千6百35万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ14億4千3百82万8千円とするもの	原案可決
発委第2号	新たな過疎対策法の制定に関する意見書について	現行の「過疎地域自立促進特別措置法」は、令和3年3月末をもって失効することになるが、引き続き、過疎地域に対して総合的かつ積極的な支援を充実・強化し、住民の暮らしを支えていく政策を確立・推進することが重要であることから、新たな過疎対策法の制定を国に対して、強く要望しようとするもの	原案可決
議案第59号	令和元年度湧水町一般会計補正予算(第5号)	歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ9百19万6千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ68億2千2百70万7千円とするもの	原案可決

# 町政を問う

6人が質問

## ◆一般質問目次◆

ここが知りたい!!  
ここが聞きたい!!



境田 公明議員

P 9

- ・土地開発公社について



小川 忍議員

P 6

- ・町指定避難所への備品不足物設置等の対策について
- ・人家裏山崩壊による土砂除去の救災について



成政 晃議員

P10

- ・猫の被害対策について
- ・栗野小学校西側交差点の安全性について



中村 和博議員

P 7

- ・児童生徒の学力向上策について
- ・今後のごみ処理の在り方について
- ・子育て・定住促進対策について



仮屋 良二議員

P11

- ・人間ドッグ等助成制度について
- ・総合交流施設へのバイキングレストランの創設について



吉永 義和議員

P 8

- ・土砂災害の防止対策について
- ・投票率向上への本町の取り組みについて



# 小川 忍 議員

## 町指定避難所の備品不足等の対策は

町長

### 必要な備蓄品の整備に努める

されます。この様な共同生活の中ではプライバシーの保護が最重要と考え、段ボール紙で簡単に設置できる間仕切り板や簡易ベッドの設置は考えられないか、伺う。

町長

大規模災害により避難生活が長期になる事案が発生した場合に備え、避難者のプライバシーの保護を図ることを目的に、間仕切りパネルは備蓄してあります。また平成28年度から食料品や飲料水も備蓄してありますが、まだ備蓄目標に達していません。今後、食料品以外に必要な備蓄品を検討し、長期間の避難所運営で効果的な備品の整備に努めてまいります。

問

今回避難された方々の避難所での生活を確認したところ、間仕切り板も無く皆さんごろ寝状態で、体力的に弱者の方は会議用の長机を積み重ねてベッドを作って寝てお

町長

られました。これは高齢者や弱者には非常に危険な行為である。そこで、安価なエアベッドや簡易トイレ等の配備が早急に必要と思いが。

町長

ご指摘のとおり、まだまだ不足なところがあります。状況を精査し避難所としての対応を充実してまいります。

## 人家裏山崩壊の

### 土砂除去の救災は

#### 激甚災害の指定を受ければ

#### 対応できます

問

台風や豪雨によつて人家の裏山等が崩壊した場合、公共災害が適用されない小規模な災害の土砂除去等を町単独事業で救災出来ないか、伺う。

町長

平成18年県北部の激甚災害の指定を受けたことで、災害復旧に伴う被災地の土砂除去等に要する経費を支給しました。宅地内での土砂崩れ等の除去は自己復旧を原則としていることから、個人の敷地内の小規模災害対応は難しいと考えています。

町長

本町の65歳以上の高齢化率は42.5%と高く、今後も高齢化が進むなか、安全安心で暮らしやすい、時代の流れにあった町づくりが重要だと思いますので、このようなことも真摯に受け止め検討していく必要があると考えます。

問

今後、さらに高齢化が急増するなかで、低い年金暮らしの高

問

今年6月末から7月上旬にかけての豪雨で、町内全域に避難勧告が出され、各避難所に避難された方々は総勢104人でありました。自分の身は自分で守る」ことが、被害を最小限にとどめる最大の対策と思われる。避難所では、老若男女混合の中で着替えや寝食を共にし、長期になる事も予想



# 中村 和博 議員

## 児童生徒の学力向上策は

### 放課後教育の充実を検討する

**教育長**

放課後子ども教室は学習アド

**問**

あるべき姿は、

**町長**

小学校6年生は

**問**

先の全国学力テストの結果と評価を伺う。

**問**

バイザーの確保が難しい等のため本町では実施していない。家庭学習充実のための実践を各学校に指導助言します。

**教育長**

町内の塾講師の協力を得た放課後教育の実施を検討しています。

### 今後のゴミ処理の在り方は

**問**

伊佐北始良環境管理組合からの霧島市脱退への対応策を伺う。

**町長**

未来館の維持費、解体時の費用分担等脱退の条件について今後構成市町で協議します。

**問**

あと3年しかなく対策検討委員会を立上げ早急に対応策を検討すべきではないか。

**町長**

その方向で検討します。

**問**

未来館で焼却するごみの減量のために分別の品目数を見直す考えはないか。

**町長**

社会情勢の変化に応じて検討します。

**問**

ゴミのリサイクルによる町の収入を増やすため、まず古新聞紙の回収量を増やす工夫が必要ではないか。

**町長**

方策を検討してみたいと思います。

### 子育て支援・定住促進対策は

**問**

吉松地域児童公園設置の準備状況を伺う。

**町長**

吉松体育館前の広場に四種類のコンビネーション遊具を設置する計画で経費見積りも終わり適用する補助事業を申請中で、来年度中の事業化を予定しています。

**問**

若者世代の定住促進のため安価な分譲宅地が提供できないか。

**町長**

安価な分譲宅地の条件は広範囲における位置的条件などの要素の検討が必要です。

**問**

共働き家庭における標準的な月収は、30万円前後で35年の住宅ローンを組んだ場合で約百坪の宅地取得に用意できる金額は、2百万円が限度と言われる。町の土地開発公社が、提供する分譲宅地の価格がこれを上回る場合はその分を別に設ける若者



宅地取得支援制度により補助することを検討してはどうか。

**町長**

財政的に可能か否か検討が必要であります。

**問**

宅地の条件には価格の他に安心して子供達に徒歩通学させられる場所というのがある。吉松地域にはこの条件にあう「旧塚ノ原住宅跡地」と「旧Aコープ跡地」の土地を空き地の状態で町は保有しており、これの活用を検討してみてもどうか。

**町長**

提案の二ヶ所に刑務所官舎跡地の取得を含め検討してみたいと思います。



吉永 義和 議員

# 土砂災害の防止対策は

## 町長 これまでの経緯を踏まえて検討

**問**

全国的に土砂災害は近年多いと感じるが、本町の土砂災害特別警戒区域及び警戒区域の数と種類、又その対策はどうなっているのか伺う。

**町長**

本町においては、土砂災害警戒区域369箇所、その内特別警戒区域356箇所指定されています。土砂災害の種類としては、土石流危険箇所61箇所、急傾斜地危険箇所が、308箇所となっております。土砂災害防止法に基づき対策として、土砂災害警戒区域を指定したところにより、土砂災害のおそれのある区域についての危険の周知、住宅等の新規立地の抑制などのソフト対策、ハード対策としては、砂防堰堤などの施設整備等による土砂災害の防止を図っております。

**問**

土砂災害特別警戒区域に指定されている北方地区宇池川は、急傾斜地崩壊対策工事を早急に行う必要があると思っております。

**町長**

土砂災害防止法に基づきソフト対策と併せて、土砂災害防止工事等のハード対策についても、事業採択基準等を踏まえ、関係機関と協議検討していきたいと考えます。なお、当該箇所においても、これまでの経緯も踏まえ検討していきたいと考えます。



土砂災害特別警戒区域に指定されている北方地区宇池川

## 投票率向上への本町の取り組みは

**問**

今回の参議院選挙における年代別投票率の状況について伺う。

**選挙管理委員長**

7月21日執行の参議院議員通常選挙における本町の投票率は、54.6%となっております。年代別投票率につきましては、75歳から79歳までが68.8%と最も高く、20歳から24歳までが25.5%と最も低い投票率となっております。有権者の年齢が上がるにつれて、投票率も上昇している状況であります。

**問**

投票率の向上には、現在どのように取り組まれているのか。又今後どのような取り組みを検討されているのか。

**選挙管理委員長**

選挙に関するチラシの配布や選挙時の防犯行政無線及び広報車で投票の呼びかけを行っています。選挙への理解と関心を高めるこ

**問**

とを目的に、昨年度は上場小学校において、県と共催で選挙の事前授業を行いました。今後も広報誌等による広報活動を行うとともに、児童生徒に対し、選挙の意義や政治への関心を深めるための取り組みを検討してまいります。

**選挙管理委員長**

地方自治体の選挙では、記号式投票は認められていますが、国政選挙では自書式投票となっております。ことから、現在のところ導入する考えはありません。



# 境田 公明 議員

## 土地開発公社の存続の考えは

町長

理事会の意見等を聞きながら判断



問

今後土地開発公社の方向性は、存続させていくのか。あるいは、廃止の方向で考えているのか伺う。

町長

湧水町土地開発公社の方向性については、平成31年3月26日及び令和元年5月22日の理事会において、平成30年度の事業報告等の中でも、開発公社の在り方について、存続か廃止かという意見等が出ておりますが、引き続き理事会の意見等を聞きながら判断していきたいと考えております。

問

町長はどのように考えているか。

町長

最近は問合せも少なく、広告等経費もかかり、もうそろそろ見切りをつけてもいいのではないかと思っておりますが、開発公社理事会の理解が必要であります。

問

若者の定住促進のために土地を格安で販売、あるいは、条件を付けて無償譲渡はできないか。

町長

土地を格安で販売できないかについては「湧水町空き家空き地バンク制度」の現状や、民間業者による宅地等の取引状況など総合的に検討する必要があります。また、条件を付けての無償譲渡につきましては、「移住おためし住宅」等も考えられますが町営住宅との関連もありますので、関係機関と協議し、併せて財政状況等を勘案しながら検討し

てまいります。

問

吉松駅前活性化事業の構想の中で、レイルタウン前の田んぼは、造成地の1つの候補として試算をしてみてもどうか。

町長

住む人たちのことを考えると候補地はいくつかあった方が良いと思います。旧塚ノ原団地跡、刑務所官舎跡等、利便性、価格を総合的に検討、協議していく必要があります。

問

町長は吉松地区の、土地分譲をどのように考えているか。

町長

分譲は進めていきたいと考えています。刑務所官舎跡は、国に無償譲渡を、お願いしてまいります。旧塚ノ原団地跡も町道永山線の道路の関係で構想ができれば、早めに進めていきたい。また、「空き家・空き地バン

ク」の活用登録が増えてきていますので、例えば解体費用の優遇措置を考えていけば、安価な土地の提供を分譲地ができるまで、「空き家・空き地バンク」の制度の活用も一つの考え方だと思います。



# 成政 晃 議員

## 猫の被害対策は

**町長** 飼い主の責任で不妊・去勢手術を実施

**問** 飼い猫への不妊・去勢手術補助金制度の導入について、どのように考えているか。

**町長** 飼い猫については、飼い主の責任で不妊・去勢手術を実施すべきであり補助金制度の導入は考えておりません。

**問** 飼い主のいない猫を管理する対策を講ずる考えはないか。

**町長** 飼い主のいない猫を管理する対策については難しいと考えます。

**問** 子どもたちの情操教育及び職員のスキルアップを目的に、動物愛護教室を実施してはどうか。

**教育長** 学校教育では、小学校1・2年生の生活科の学習で「動物を育てる活動を通して生き物への親しみをもち、命

を大切にしようとする心や態度を育成する」教育を行っているっており、中学年以降も児童の発達に応じて、各教科や行事など、全教育活動を通して情操教育はなされています。現在、各学校で動物愛護教室を実施する計画は、把握しておりません。

### 栗野小西側交差点の安全性は

**問** 栗野小学校西側交差点の安全性について、平成29年第3回定例会での質問に対し、町長は「警察署と協議して問題はない」、教育長は「交通安全指導を徹底する」と、それぞれ答弁されたが、低学年生の通学において、走行中の車から見えづらいつつ、何か対策を講じる考えはないかを再度伺う。

**町長** 現在、西側交差点の町道から県道への出口に「止まれ」標識と停止線等の道路標示

を設置し、車輛の一旦停止規制がされています。さらに、走行車輛等が確認できるようにカーブミラーを設置し、安全確保を図っています。今後は、ドライバーに対する更なる注意喚起と安全運転の周知に努めてまいります。

### 教育長

学校では毎日、西側交差点に教職員が立ち登校時の交通安全指導を行い、下校前には各教室において安全指導を継続しています。ご指摘の交差点については、道路管理者である始良・伊佐地域振興局、横川警察署、栗野小学校による関係者等で「町通学路安全推進会議」の合同点検を実施し、現状で問題はないと確認を行ったところです。今後もし引き続き当該学校に対しては、児童の登下校時の交通安全指導を徹底するよう指導してまいります。



飼い猫



野良猫

### 人と動物の共生する社会

#### 動物の愛護

- 動物の虐待や遺棄の防止
- 動物の適正な取扱い
- 動物の健康や安全の保持

#### 動物の管理

- 動物による危害の防止
- 生活環境保全上の支障の防止
- 人への迷惑の防止

# 議員 良二 飯屋

## 人間ドッグ等助成制度は

町長

### 検診状況等をふまえて検討

ます。さらに、特定検診を行いながら精密検査を受けることで安心して健康な生活を送れるのではないかと思います。そこで、国民健康保険及び後期高齢者医療保険加入者を対象に、一般ドッグ・PETが脳ドッグの一部を助成する考えはないか伺う。

町長

一般ドッグをはじめPETが脳ドッグや脳ドッグは疾病の早期発見、早期治療のためには重要な検診で、被保険者の健康増進につながるため、ドッグの費用助成について検討する必要がありますが、要があると考えています。経費負担を特別会計で捻出しなければならぬこと、財政主体が鹿児島県と広域連合であること、また、国民健康保険は特定健診のみの助成で、後期高齢者医療保険はがん検診に助成があるものの、今後、助成対象事業から見直される方針が示されていること等をふまえて検討したいと考えます。

問

高齢になると健康で安心して生活を送りたいのは住民の願いでもあります。毎年、検診を受けながら、数年に1回のドッグ助成の考え方はどうか。

町長

助成のあり方で受診率が上がり健康を維持する、高齢者になっても健康寿命が長くなる、これが一番の願いであります。県内多くの市町村も助成は取組んでいる実情もあります。特定健診の受診率を上げないと罰則的なものもありますので、こうした形で受診率が上がるか、いままでの背景や状況を把握しながら検討したいと考えます。



## 総合交流施設にバイキング

### レストランの創設を

### 費用対効果までふまえて慎重に検討

問

総合交流施設は、図書館・温泉・スポーツと幅広く県内外の方々に利用して頂いていきます。施設も来年20年となり、利用客は年々、減少傾向にあることから、バイキングレストランを創設し、野菜等の地産地消を図るとともに情報発信や集客が望まれるが、見解を伺う。

問

施設の老朽化であれば、施設の利用稼働を高めるため、何かしないといけないのでは。

町長

夢のある事業ではありますが、クリアしなければならぬ課題が山積しています。補助事業を活用できるのであればと考えます。

町長

開設から20年間経費の中でも修繕等に要する経費が増加しています。相乗効果を考え食事の効用を加えても施設がこれまでどおり正常に営業できなければ、バイキングレストランへも悪影響が考えられます。今回のことは、総合交流施設の運営の継続、施設の効用の見直し、加えて大規模な改修の費用対効果までふまえて慎重な検討が必



# 決算審査特別委員会審査報告

令和元年第3回定例会において、平成30年度歳入歳出に係る決算の認定に付する議案が上程され、決算審査特別委員会を設置。それぞれの会計の予算執行状況と施策の成果について、審査を実施しました。

◎審査期間  
令和元年9月17日～10月2日

◎審査の着眼点  
施策の内容・成果を中心に費用対効果、改善を要する点に主眼を置き、審査いたしました。

◎決算審査特別委員会構成委員  
議長及び監査委員を除く10名  
委員長 成政 晃  
副委員長 中村 和博



## 歳入歳出決算額表

単位：円

	一般会計	特別会計		
		国民健康保険	介護保険	後期高齢者
歳入総額	7,053,293,986	1,450,825,967	1,462,864,494	143,973,122
歳出総額	6,816,613,774	1,435,736,247	1,405,339,970	143,331,322
差引額	236,680,212	15,089,720	57,524,524	641,800
翌年度に繰り越すべき財源	1,323,000	0	0	0
実質収支額	235,357,212	15,089,720	57,524,524	641,800

単位：円

水道事業	収益的		計	資本的		計
	収入	支出		収入	支出	
	221,634,934	216,707,455	4,927,479	15,177,600	98,996,751	△ 83,819,151

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額83,819,151円は、過年度分損益勘定留保資金で補てん

## 〈総括意見〉

平成30年度一般会計、各特別会計及び水道事業会計における決算については、以下の総括意見を付して認定しました。

1 主要施策の成果説明書における成果は、極力定数的に且つ前年度との比較が出来るよう所要の数字も併せて記載することを求めてきているが、未だに十分でないところが少なくなく、改善が必要である。

2 毎年大幅に減少傾向にある歳入に伴い、歳出については全ての分野で無駄をなくし、特に一定期間が経過した補助事業は取り止める等、更なる補助金削減の努力が必要である。

平成30年度決算すべての会計を認定

# 平成30年度 決算 主要事業①

## 防災備蓄品購入事業

302万円

**内容** 備蓄品の購入により、災害時の住民への支援物資の確保が図られた。

**質疑** 避難所開設時の備蓄品の配布はどのようになっているか。

**回答** 避難準備情報が発令された段階では、避難者に食料品等は持参するようお願いしております。避難勧告が発令された時点で、各避難所への防災備蓄品の配布準備を行っておりますが、今後は備蓄品の不備がないよう避難所マニュアルの充実を図りたい。



## 総合交流施設管理一般事業

8,583万円

**内容** 総合交流施設の管理運営を行う。施設管理については、各設備に故障や不具合が多く発生しているが、節電対策など経費節減に努めるとともに、機器類の修繕等により臨時休館をしないように努めた。

**質疑** 総合交流施設は利用状況を更に分析し、施設の休館日を増やす等の対策により、維持経費を抑える方策が必要ではないか。

**回答** 施設の費用対効果を考えて月に一度の休館をしておりますが、今後は詳細な分析をして、施設運営について検討します。

## 子ども医療費助成事業

818万円

**内容** 小学校から中学校終了までの子どもの疾病等に要する医療費の一部自己負担を助成することで、子どもの健康と児童の福祉向上に寄与できた。

**質疑** こどもの治療を受けた時の立て替え払いの現状はどうか、保護者から窓口ゼロの要望はないか。

**回答** 医療費助成については窓口で支払った後で助成する方法を採っております。また、県全体で実施されれば、窓口ゼロが可能になりますが、この事業は本町独自の取り組みであり、この方法でしか出来ません。



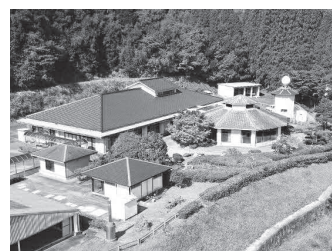
## 社会福祉協議会運営事業

2,767万円

**内容** 社会福祉協議会に対する人件費及び消費税の補助。民間福祉団体の中核団体として社会福祉活動が展開された。

**質疑** この協議会に対しては人件費等の補助が行われているが他の収益事業はあるのか。

**回答** 県の事業として行われている事業以外に、複数の事業を受託することで、収益の一部となっています。



# 決算 主要事業②

## 敬老祝金事業

1,663万円

**内容** 敬老の日に80歳以上の高齢者に対し敬老祝い金を支給することにより、長寿への生きがいと希望を与えることができた。

**質疑** 過去も何回か見直しの意見が出ており、また近隣市町においては節目の祝金のみのところもあるが。

**回答** 敬老祝金については、経費削減という観点から検討します。



## 農地利用最適化推進事業

1,631万円

**内容** 「今ある優良農地をそのまま良い形で次の世代に引き継ぐこと」を目標に、担い手への農地集積・集約化のための調整活動、遊休農地所有者に対する相談活動を実施した。

**質疑** 町の目標としている集積面積の達成率はどれくらいか。

**回答** 国は担い手への集積目標を80%に設定している。本町の集積率は20%後半であるが、従来の相対契約を法律に基づく利用権設定に移行すれば、さらに達成率は上がる見込みです。

## 鳥獣被害防止総合対策事業

629万円

**内容** 町内で急増している鳥獣の農作物被害を軽減するため、有害鳥獣の個体数を減らす駆除に係る活動経費の補助を行う。

**質疑** 霧島くりの工業団地予定地に、進入路及び管理道路が無く有害鳥獣の駆除が出来ない。管理道路の施工と進入許可が必要である。

**回答** 知事と語る会においても話題となり、その後県の担当者も現場を確認しておりますので、今後も関係団体と協議して参ります。



## 防衛施設周辺整備調整交付金事業

2,881万円

**内容** 防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、地域住民より改良要望があった3町道の整備、地質調査及び測量設計等を実施した。

**質疑** 最近の防衛施設周辺整備事業調整交付金の推移と見込みについてはどうか。

**回答** この交付金は霧島演習場に於ける訓練の回数等により変動しますが、概ね2,800万円～3,000万円程度で推移しております。



# 平成30年度

## キャンプ村管理事業

180万円

**内容** 栗野岳ログ・キャンプ村管理。指定管理者制度の導入により年間を通しての利用が可能であり、民間のノウハウを活かした各種イベントの実施により、社会教育施設としての活用が図られた。

**質疑** 毎年栗野岳ログ・キャンプ村管理棟の雨漏りが発生する。抜本的に補修する考えはないか。

**回答** 本年度も雨漏りがあり修繕をしましたが、現在、雨漏りはないので、現状を見ながら抜本的な修繕について検討します。



## 町営グラウンド管理事業

571万円

**内容** 城山グラウンド・吉松公園グラウンドの維持管理。吉松公園グラウンド内進入路を整備したことで、各種大会開催時の利便性が図られた。

**質疑** 吉松公園グラウンドには町外からの来場者も多く、特にグラウンドゴルフ大会での芝生の虎刈りは恥ずかしい。乗用草刈り機の整備が必要ではないか。

**回答** スポーツトラクターの刈刃を交換しておりますが、老朽化しているため、更新を含め対策を検討したい。



## 国民健康保険税不納欠損処分

159万円

**内容** 不納欠損処分は、地方税法第18条（消滅時効）の規定により143件、15条の7第4項の規定により42件。計185件、実人数31名の処分。

**質疑** 国民健康保険税滞納繰越分の不納欠損処分の根拠に時効によるとあるが、時効中断の手続きは行わないのか。

**回答** 滞納者に対して納付催告を行い、預貯金等の滞納処分による差押え、納税誓約書等の提出を行わせています。

## 水道事業会計

**内容** 30年度の水道料金については、1㎡当たりの供給単価122円93銭、給水原価は146円64銭で、供給単価が23円71銭上回っている。

**質疑** 供給単価と給水原価の差の圧縮にどのように取り組んでいくのか。また、漏水対策もなされているのか。

**回答** 差異が23円程生じていますが、工事に伴う減価償却費の抑制と漏水防止対策により有収率の向上を図り、差額の圧縮に努めて参ります。

# 議会の動き

月	日	曜日	議会の動き
7月	2	火	・監査委員決算審査（～8月27日まで）
	3	水	・広報編集特別委員会
	5	金	・環境管理組合決算審査 ・議会運営委員会
	8	月	・伊佐湧水消防組合議会臨時会 ・議員全員協議会 ・農業再生協議会臨時総会
	9	火	・第2回臨時会 ・広報編集特別委員会
	10	水	・えびの駐屯地存続期成同盟会要望会 福岡要望
	11	木	・県町村議会議長会正副議長研修会（～12日）
	12	金	・広報編集特別委員会
	17	水	・広報編集特別委員会
	18	木	・上流期成会要望
8月	22	月	・例月出納検査（～23日まで）
	25	木	・監査委員協議会臨時総会、監査委員等研修会
	30	火	・県河川改修期成会等中央要望（～8月1日まで）
	7	水	・県町村議会議長会理事会
	8	木	・御楼門建設状況見学 ・市町村政研修会
	18	日	・知事と語ろう車座対話・意見交換会
	19	月	・伊佐北始良環境管理組合議会定例会 ・始良伊佐地区介護保険組合議会定例会

月	日	金	議会の動き
8月	20	火	・議会運営委員会
	21	水	・議員全員協議会
	23	金	・長島・さつま・湧水町議会議員合同研修会（～24日まで）
	26	月	・例月出納検査
	28	水	・県町村議会議長会広報研修会
9月	3	火	・議会運営委員会
	4	水	・議員全員協議会
	5	木	・第3回定例会 ・決算審査特別委員会（10月2日まで）
	10	火	・本会議（一般質問）
	11	水	・各常任委員会
	12	木	・経済文教常任委員会
	19	木	・議員全員協議会
	25	水	・広報編集特別委員会 ・例月出納検査（～26日まで）
	26	木	・えびの駐屯地存続期成同盟会要望会 中央要望（～27日まで）
	27	金	・大口地方卸売市場管理組合臨時議会 ・経済文教常任委員会
30	月	・本会議（採決） ・農業農村推進協議会	

## 地域だより

上川西地区では、本年度「やる会」が発足しました。「やる会」とは、俗に言う地区内青壮年部のことです。意味は、「男子（野郎）」と「やりましょう」をかけて命名されたものです。メンバーの構成は、成人男性で年齢は問わず、協力はいつでも出来るときに、間口が広がられています。老人クラブの解散に伴い、子ども会とのふれあい活動への参加の減少や、自治会活動での清掃活動など苦勞されている現状を、地区全体で支え合うことで、公民館活動に寄与することを目的としています。

今年は、地区内にある見通しの悪い県道のカーブに覆いかぶさり、通行に支障となっていた竹を、地主の許可を得て伐採、車を運搬する地域の方も大変喜ばれていました。また、11月に実施予定の新しいイベント「吉松駅前竹灯籠まつり」の為に、竹の切り出しを頑張っています。

これまで上川西地区公民館では「3世代ふれあい交流会」を長年続けて、他の公民館に誇れる活動がされてきました。これからは「やる会」の活動も、他に誇れる活動になることを願っています。

（境田公明）

## 上川西地区



傍聴にお越しく下さい。

# 次の定例会は11月下旬です。

## 編集 後記

か。

台風15号・19号の大型台風の影響により、日本各地で甚大な被害が発生しました。特に東海・関東・東北地方の被害は、記録的なレベルに達し、多くの犠牲者を出してしまいました。心からお見舞い申し上げます。

さて、町議会は、第3回定例会が終わり、ここに議会だよりをお届けいたします。

これからも議会の情報を発信する「議会だより」を、愛読していただけるよう充実させて参りたいと思っておりますので、ご意見等がありましたら是非、お聞かせください。

季節の変わり目、体調管理に十分お気を付けていただきお過ごしください。

（植林 伸洋）

委員 橋元 義嗣	副委員長 植林 良一	委員 宗 照夫	委員 山元 明	委員 亀澤 中
----------	------------	---------	---------	---------

寒さが身に染みる季節になってまいりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。